



世帯人口統計	男	女	合計	世帯数
小須戸地区	2,328	2,548	4,876	1,964
前月比	3	-5	-2	3
矢代田地区	1,947	2,030	3,977	1,601
前月比	-6	-3	-9	-2
合計	4,275	4,578	8,853	3,565
前月比	-3	-8	-11	1

## 令和7年度秋葉区地区懇談会

7月31日(木)小須戸まちづくりセンターにおいて、秋葉区長はじめ各課長出席の上、秋葉区の取り組みや地域課題解決を議題として懇談会が開催されました。コミ協からは会長はじめ各部会長などの運営委員と多数の自治会長・町内会長が出席し、小須戸地域の課題・意見要望が話し合われました。

### ◎主な内容

- ◆7年度秋葉区主な取り組みの説明
- ◆7年度要望工事の進捗状況についての説明
- ◆地域課題の回答



#### ①小須戸幼稚園の利活用について今後の協力をお願い。

→疑問点等は今後も地域総務課へ連絡ください。施設所管課の教育委員会とも連絡を取りながらご対応させていただきます。

#### ②小須戸地区では現在タクシーの利用に支障をきたしています。行政側で何か解決する手立て等がありましたら教えてください。(コミ協、竜玄・新栄町1丁目自治会)

→小須戸地区のタクシー事業者の撤退で移動の困難な状況は認識しています。提案のあった「乗り合いタクシー」のような仕組みを含め、地域の実情や、他区・他都市の事例を参考に移動手段の確保に向けて本庁担当課の都市交通政策課を交えて一緒に検討しましょう。区バスの有効利用を自治協第2部会で検討しています。皆様も積極的なご利用をお願いします。

#### ③小須戸コミ協では新潟市の補助金で地域力UPチャレンジ事業を行っています。そこで区としても町部の活性化(町屋)にハード・ソフト両面で援助をお願いします。

→既に区としては小須戸町屋文化交流事業の業務委託で支援をしているところです。また、市の地域力UPチャレンジ事業ではハード・ソフトとも補助金対象となりますので、まずはその補助事業による町部の活性化の取り組みをお願いします。

#### ④小須戸武道館の交差点に横断歩道が1本しかひかれていない為、中学校の生徒が登下校時に不便を感じている。今後小須戸橋の架け替えと同時に交通量の増加に伴い事故の発生が増える可能性があります。速やかに横断歩道の設置をお願いします。

→交通法規に伴う道路標示については、秋葉警察署の管轄になります。要望箇所・要望内容につきましては、地域の声として警察署にお伝えいたしますので、地域からも改めて秋葉警察署へ要望をお願いします。

#### ⑤小須戸体育館の工事進捗について、地域総務課より今後の予定で令和7年度初めに工事着工予定、12月工事完了・開館見込とありますが現在の工事進捗を報告して頂きたい。

→7月23日に工事入札が行われ、請負工事業者が決定したところです。12月工事完了を見込んでいますが、工事の進捗や変更等によって前後する場合がありますので、詳細が決まり次第再度、お知らせいたします。

#### ⑥新小須戸橋から国道403号バイパスへの接続について

→小須戸橋架替事業については、右岸(秋葉区側)の取り付け道路を市道北浦線と接続することで整備を進めています。その先の国道403号バイパスまでの計画は、現時点で未定です。(道路計画課回答)

#### ⑦白線を拡幅し、引き直し作業について

→現在発注手続きを進めており、秋頃に現場着工予定です。

⑧6年度秋葉区で取り組んでいる、まちづくりパートナーシップ事業の活動内容を教えてください。

→6年度は、2事業を採択しています。

- (1)「『まちやど』の整備による移住・定住・関係人口の創出」  
移住体験ツアーに向けたオンラインイベントの開催等
- (2)「ご当地プレイヤー創出プロジェクト」  
秋葉区の魅力や活躍するプレイヤーを発信するためのホームページ・SNSの開設



⑨秋葉区の特徴ある区づくり予算で小須戸地区に関係する事業を教えてください。

→「アキハ大麦・小麦・もち麦推進」では小須戸地区の農家の方からご協力をいただき、水田と小向の圃場で小麦の栽培をお願いしています。この6月に刈り取った小麦を、秋の給食メニューの一つとして小須戸地区の小中学校に提供する予定です。また、昨年度から小学生以上の児童学生等を対象に区バスなどの利用促進を目的に、運賃を割引する社会実験として「子ども・若者公共交通乗車促進事業」を行っています。小須戸地区の子どもたちからも、積極的にご利用くださるようお願いいたします。

⑩自治会長になって思うことは、様々な仕事があり正直驚いています。自治会では地域の行事や行政からの連絡や会合等々。当自治会では1年交替なので仕事を理解するのに時間を要し役職については大変だと実感しています。やらなければ地域活動は下火になり簡略化をしていますがそれでも負担があります。

(竜玄自治会)

→自治会・町内会は、地域の住む人たちが決めたルールに従って、お互いに助け合いながら地域課題の解決を図っていく住民自治組織です。市内では、持続可能な地域活動にしていくために、下記の取り組み事例がありました。

- ・役員の選出方法や任期・活動の見直し
- ・補助金を活用しながらまちづくりの専門家を講師として自治会・町内会の在り方を検討する取り組み
- ・隣接している自治会同士で話し合って合併
- ・PTAと協力して幼児から高齢者まで参加できる行事や居場所づくりなど、多世代間のコミュニケーションが図れるような取り組み

ご相談いただければ、具体的にご紹介します。

⑪403号交差点の信号機改善。403号線が矢代田～三条まで延伸したことに伴い矢代田交差点（ディリーヤマザキ付近）の交通量が増加。特に朝・晩、三条方面から新津に向かう車で赤信号を無視する者が多く交差点を右折して小須戸出張所方面に右折できない。時差信号又は右折表示信号に変更すべき。（小須戸新町4丁目自治会）

→昨年も同様の要望をいただいておりますが、信号機の設置に関しては秋葉警察署の管轄になります。地域の声として秋葉警察署にすでにお伝えしていますので、回答については直接秋葉警察署へお問い合わせをお願いします。

⑫本町3丁目では現在5戸の空き家がある。（4戸に1個の割合で空き家がある）（本町3丁目自治会）

→空き家対策の強化が急務となっている中、管理不全空き家の所有者への早期指導・勧告に向けた業務など、空き家対策を一層強化するため、今年度から住環境政策課内に「空き家対策・活用推進室」を新設しました。

所有者が判明しない管理不全の空き家や空き地の情報についてご相談いただいた際は市で調査を行い、適切な管理が行われるように所有者に対して注意喚起をします。

⑬矢代田駅の駐輪場のバイク置き場に自転車が多数停められており、バイクが置けない。（小須戸新町4丁目自治会）

→矢代田駅の自転車等駐車場では、自転車等の整理を外部委託していますので、適切な整理を実施するよう事業者へ指導します。

⑭本町3丁目通りの道路で亀裂等傷みが目立つ。（本町3丁目自治会）

→部分的な舗装復旧の跡は複数確認できましたが、全体としては著しく劣化しているような状態ではない為、現時点で修繕をおこなう予定はありません。今後、局所的に段差等が生じた場合には、改めてご相談ください。

水田地区の小須戸幹線用水路沿いの道路が老朽化のため、各所に亀裂、凹みが見られ非常に危ない状況である（水田自治会）

→損傷が著しい箇所について、部分的に修繕を実施します。

⑮町内の区割りについて、60年程前の住所表示改正の時のままに今日まで来てしまったと思います。町名を統合して1町内100世帯位に改正しないと町内の運営が成り立たなくなる事は、区・町・コミュニティに関係した方なら十分認識している事だと思います。正に小須戸コミュニティの仕事だと思います。

(若葉町二丁目自治会)

→自治会・町内会の活動員の減少については、少子・超高齢者社会により、全国的な課題の一つとなっています。

持続可能な地域活動にしていくための事例として、小須戸第1自治会や文京町第1自治会のように、隣接している自治会同士で話し合って合併した取り組みがコミ協内にありますので、地域全体で自治会・町内会の在り方について情報を共有する機会をもってみてはいかがでしょうか。

⑯中学校のスクールゾーンを至急設けるべきだと思います。交通事故防止は「転ばぬ先の杖」と思うからです。（若葉町二丁目自治会）

→スクールゾーンの設定は、道路管理者、学校、PTA、地域住民等でスクールゾーンの必要性や範囲、規制内容（標識設置、路面標示、カラー舗装等）について検討し、合意したのち管轄の警察署に相談、申請します。警察署は申請内容を都道府県公安委員会に提出し、公安委員会が設置の可否を決定する流れとなります。本件については学校に情報提供を行いましたのでご相談ください。

## 令和7年度第1回自治会との意見交換会開催

7月13日（日）にまちづくりセンターにおいて令和7年度第1回自治会との意見交換会を開催しました。コミ協から木村会長以下運営委員のメンバーが出席、自治会から18の自治会長・町内会長が出席しました。

議題

- ①地区懇談会での自治会内の意見要望の取りまとめ
  - ②旧小須戸幼稚園の利活用について
  - ③小須戸地区タクシー配車実現に向けて
  - ④避難所運営体制連絡会の案内
  - ⑤小須戸地区緊急連絡網の案内
- 以上の項目を意見交換しました。



①については全体で内容を検討する場が必要なのではないかと意見が出ました。回答として機会を設けて検討していきたいと思っております。

②の利活用については具体的な利用を区に要望していきたい。区側でも具体的な要望を待っている。旧幼稚園を総合的な施設として、歴史を展示する資料館として残したい等の意見が出されました。

③小須戸地区タクシー配車実現に向けては勉強会を始めて進めていきたい。今後は山の手地区とも話したい。

④避難所運営体制連絡会が7月30日（水）午後2時より秋葉区文化会館にて開催。参加自治会長の確認をしました。

⑤小須戸地区緊急連絡網の案内については取り扱いの注意の要望と文書に「取扱注意」を明記してほしい。

⑥その他で文京町第1自治会より小須戸橋架け替えに伴い自治会の街灯が3基撤去され、内2基の保管に対する意見が出されました。後日、国土交通省信濃川工事事務所に連絡し事務所より連絡させていただきます。

議題内容については今後とも意見を取りまとめ地域の皆様にお知らせいたします。

## 要望書について

秋葉警察署へコミ協と小須戸地域自治会長・町内会長一同で、市道北浦線「小須戸武道館前」の横断歩道設置に関する要望書を8月18日付で提出しました。このことについては度々お話ししていますが、重ねての要望となります。

ぼりけん

## 旧 巴里軒の一般公開

小須戸コミ協では新潟市地域力UPチャレンジ事業で本町1丁目の武田様宅（旧巴里軒）をお借りして改修し、魅力ある地域の拠点作りに取り組んでおり、8月23日に一般公開されました。床の張替えと畳の入れ替えをし、実行委員会のメンバーによって障子貼りを行いました。きれいになった室内は、様々なこだわりの造作とともに大変見ごたえのあるものになりました。



## 防災部会

防災視察研修：災害に備えて避難と復興を学ぶ  
 日 時：6月25日(水)  
 研修先：やまこし復興交流館 おらたる・木籠集落・中山隧道



## 環境・教育部会

福祉バス：新潟市の水道を学び、医と文化の殿堂を巡る見学ツアー（参加者20名）  
 日 時：7月9日(水)  
 研修先：信濃川浄水場・医の博物館  
 りゅーとぴあ

サードプレイス：小・中学生のための居場所（参加者大人13名子ども17名）  
 日 時：8月5日(火)  
 会 場：小須戸まちづくりセンター  
 内 容：ワークショップ（ミニ本制作）  
 エコグッズ作り・ニュースポーツ



新潟市秋葉区

2025  
こすどまちセン

参加無料

13時から  
小須戸まちなかおどり  
飛び入り参加大歓迎！  
参加費あり！

消防車とパトカー  
緊急車両展示  
10:00～12:00

キッチンカー  
フリーマーケット

雨天決行

9/28日  
10:00～16:00

「楽しい」と「美味しい」がいっぱい詰まったイベントです！ぜひ遊びに来てください！

2025  
まちなか演奏会  
～音とあかりの宵まつり～

KOSUDO

10月4日土  
13:30～19:40  
入場無料

2年ぶりに開催！

会場：丁尊寺 / 町屋ギャラリー・楽庵屋 / 小須戸本町通り界隈

## ご案内

地域包括支援センターをご存知ですか。65歳以上の高齢者の方々が安心して暮らせるように、介護・福祉・健康・医療など様々な面から支援する相談窓口です。地域の茶の間やサロンにお伺いして出前講座を行っています。料金はかかりませんので一度心配な方は相談してみてもいいかもしれません。

包括支援センターこすど 秋葉区小須戸3785-1  
 電話 0250-61-1311 FAX 0250-61-1312

## 放課後ミニコンサート

日時 9月29日(月) 午後3時より  
 場所 小須戸小学校体育館

小須戸コミュニティ協議会

〒956-0101

新潟市秋葉区小須戸120-1

TEL 0250-47-3665 FAX 0250-47-3675

e-mail kosudo-komikyo@alto.ocn.ne.jp



ホームページ



Instagram



X